

第7回教育研究評議会要旨

日時 平成29年10月20日(金) 14時30分～15時35分

場所 大学本部大会議室

出席者 算学長、山下理事、片岡理事、清水理事、真鍋理事、川池理事、吉田副学長、徳田副学長、白木副学長、中舎副学長、横見瀬副学長、毛利教育学部長、三野法学部長、長谷川工学部長、深井農学部長、原地域マネジメント研究科長、有馬教育学部教授、山本法学部教授、安井経済学部教授、平野医学部教授、若林工学部教授、合谷農学部教授

欠席者 佐藤経済学部長、上田医学部長

陪席者 今井監事、松木研究戦略室副室長

議事に先立ち、平成29年9月22日及び10月3日開催の教育研究評議会要旨の確認が行われ、承認された。

1. 審議事項

(1) 寄附研究部門(減災科学(レジリエンス・サイエンス))の設置について

片岡理事から、審議資料1に基づき、寄附研究部門(減災科学(レジリエンス・サイエンス))の設置について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

2. 報告事項

(1) 平成30年度大学入試センター試験実施体制等について

山下理事から、報告資料1-1～1-3に基づき、平成30年度大学入試センター試験実施体制等について報告があった。

(2) 平成30年度・平成31年度医学部入学定員について

山下理事から、報告資料2に基づき、平成30年度・平成31年度医学部入学定員について、地域の医師確保等の観点から、引き続き県民医療推進枠5名の定員増を維持することとし、文部科学省に医学部入学定員増加の申請を行った旨の報告があった。

(3) 香川大学の科研費獲得状況について

片岡理事及び松木研究戦略室副室長から、報告資料3に基づき、ベンチマーキング手法を用いて分析した香川大学の科研費獲得状況について報告があった。

(4) 第2期中期目標期間における研究業績水準判定結果について

清水理事から、報告資料4及び参考資料に基づき、第2期中期目標期間における研究業績水準判定結果について報告があった。併せて、平成32年度に実施される第3期中期目標期間における国立大学法人評価の中間評価に向け、各学部・研究科において研究業績の蓄積をお願いしたい旨の発言があった。

3. その他

(1) 創造工学部設置に伴う幸町キャンパスにおける教室確保について

算学長から、創造工学部設置に伴う幸町キャンパスにおける教室確保について、協力依頼があった。